あの名作を次世代へ

名作 クリスマス童話集

小松原宏子・文　矢島あづさ・絵

幼い頃、本を開いた時のあのワクワク感をもう一度――。クリスマス・キャロル、幸福の王子、くるみわり人形、靴屋のマルチンなど、冬の季節を彩る名作を収録した童話集を、読みやすい新たな訳で刊行。「若草物語」の著者ルイーザ・メイ・オルコットの短編「ケイトのクリスマス」も初邦訳で収録。

著者プロフィール　**小松原宏子（こまつばら・ひろこ）**

児童文学作家・翻訳家。東京生まれ。青山学院大学文学部英米文学科卒。多摩大学講師、大妻中学高等学校講師。自宅で家庭文庫「ロールパン文庫」を主宰。第13回小川未明文学賞優秀賞受賞。日本基督教団武蔵野教会会員。

〔著作〕創作：『いい夢ひとつおあずかり』（くもん出版）、『ホテルやまのなか小学校』（PHP研究所）、『クリスマス児童劇セレクション』『親子で楽しむ　ベッドタイムストーリー』（いのちのことば社）など。翻訳：『スヌーピーといつもいっしょに』（学研プラス）、「ひかりではっけん！シリーズ」（くもん出版）、『不思議の国のアリス＆鏡の国のアリス』（静山社）など。

四六判 176頁 定価1,870円（本体1,700円＋税）
ISBN978-4-264-04454-3 C8097
いのちのことば社　フォレストブックス
卸コード 22080